



5月7日(水)「令和7年度第1回学校運営協議会(CS・コミュニティスクール)」が開催されました。

令和7年5月30日発行
新潟市立笹口小学校
CS事務員 佐藤真理子

学校運営協議会について(新潟市教育委員会)

学校運営協議会は、学校運営や、子どもに必要な支援に関する協議をする合議体です。学校運営協議会委員の皆様には、対等な立場で自分事として協議に参加し、学校運営に参画することが求められます。ここでの協議をしっかりと行い、地域、学校、パートナーシップ事業へと繋げることが大切です。

コミュニティスクール(学校運営協議会制度を導入した学校)とパートナーシップ事業を連動させることで、学校の支援だけでなく、地域の課題も一緒に解決できるようになると理想的な協働に繋がります。

令和7年度学校運営協議会委員・CS事務員

今回の会議は・・・

《1》自己紹介

《2》校内授業参観

各階ごとに授業の説明を受け、その後は自由に参観していただきました。

《3》学校運営協議会について

新潟市教育委員会資料により、会議の有効活用について説明いたしました。



会長	ほっとハウス笹口副会長	布 岳史
副会長	笹口校区 コミュニティ協議会会長	渡部 一成
委員	ほっとハウス笹口 チーフコーディネーター	相田 晃子
委員	新潟子ども保育カレッジ 学校長	伊藤 晶
委員	(株)ソルメディエージ 代表取締役	丸山 健太
委員	NIIGATA 光のページェント実行委員長	高橋 純子
委員	シェフパティシエ専門学校 副校長	阿部 克己
委員	国際ペットワールド専門学校 副校長	磯部 幸恵
委員	開志専門職大学事業創造学部 講師	東城 歩
委員	笹口小 PTA 創夢	松野 亜里
委員	笹口小 PTA 創夢	青木 繭子
委員	校長	伊藤 秀昭
委員	教頭	金川 千穂
委員	教務主任	山田 恭茂
CS事務員	地域教育コーディネーター	佐藤 真理子

《4》学校の取り組み説明

【今年度の教育ビジョン】**笑顔と個性輝く「みんなが行きたくなる学校」**

〈キーワード〉可能性を伸ばす力・尊重する力・挑戦する力

○子どもの主体性を生かした教育活動の推進

○人を大切にしたい取組（支持的風土・自治的風土の醸成）

○地域とのコラボ（地域・委員の皆様からのアイディアを生かす）

○学校の取組の発信（笹口小学校のHP→ブログへGO 毎日学校の状態を更新）

《5》意見交換

学校と地域のコラボについて
～こんなこと、できそう！～

笹口コミ協主催の**防犯訓練**に
子どもたちの活動を交えて行え
ると参加が増えると思う。

新潟こども保育カレッジの学
生、低学年**読み聞かせ**活動の協力

開志専門職大学と笹小コミュニ
ティースクールで、学びたいこと
などの**セミナー**を企画する。

色々な活動に、保護者や地域の方が関
心を持ったり、参加が増えるように、学
校からの**発信力**を高めてほしい。

- ・子どもたちに**夢を与える講演会**の企画
- ・校舎に、子どもたち企画の**プロジェクトマップ**
- ・**バーチャルスタジオ**で、子どもたちによる番組作成

ほっとハウスでは、**笹口祭**
で、食事提供を計画中。（シェフ
パティシエ専門学校協力）

光のページェントのイルミネ
ーションの作成、取り付けをイ
ベントにして子どもたち、地域
の方に参加してもらおう。

子どもたちの視野を広げるた
めに、地域の自営の方や保護者
から**仕事（職業）**の話をしてもら
う。

学校の課題を挙げてもらえ
れば、会議で話し合いや、解
決策を相談できる。

